2.1 脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業

⑤高効率射出成形機導入に伴う競争力向上とサプライチェーン全体でのCO_2削減への貢献

株式会社富士精工（群馬県太田市／製造業）

【HP】https://www.fuji-gr.co.jp/　【備考】代表申請者　オリックス株式会社（東京都港区／リース会社）

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業
補助事業の概要	中小企業等がリースで脱炭素機器を導入する際、指定リース事業者※によるESG要素を考慮した取組やサプライチェーン上の脱炭素化に資する取組が基準を満たしている場合、脱炭素機器の種類に応じて総リース料の1～6%を指定リース事業者に対して助成を行い、補助率に応じた総リース料の減免を行う。 ※ 指定リース事業者とはリース先の選定に対してESGの要素を考慮する体制を整えているなどの一定要件を満たし、本事業において補助事業者から補助金を受ける事が出来るリース事業者のこと。
実施目的	本事業では、バリューチェーン全体での脱炭素化に貢献する中小企業等における設備投資への支援や、リース会社によるESG要素を考慮した取組の促進を通じて、バリューチェーン全体での企業における脱炭素化の取組推進を目指すものである。
交付対象	民間事業者・団体（指定リース事業者）
補助率	① 国から民間団体への補助：定額 ② 民間団体から指定リース事業者への補助：1～6% 補助上限： 1リース契約の補助金の対象となる脱炭素機器部分のリース料の総額が、65万円以上、2億円以内

⑤高効率射出成形機導入に伴う競争力向上とサプライチェーン全体でのCO_2削減への貢献

事業の概要

補助金額	補助金額	約52万円
	補助率	4%
導入設備	従前設備	なし（増設のため）
	導入設備	高効率射出成形機
事業期間	稼働日	2025年2月
備考	導入台数	1台



高効率射出成形機

事業の効果

エネルギーコスト※

▲約140（万円／年）

CO_2削減効果

約28（t-CO_2／年）

投資回収年数

9.3（年）→ **9.0**（年）

CO_2削減コスト

0.23（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **既存設備では対応できなかった製品も製造可能となり、競争力向上に繋がった。**
- **今後、取引先の企業からCO_2算定や削減の要請が来ることが想定され、本設備の導入はその要請に対し先手を打てていると考える。**

※ エネルギーコストは、電力単価：22.7円／kWh（出典：電気事業連合会HP）を用いて試算したものである。

事業者の声



伯耆原 覚｜**株式会社富士精工 経理課**

- ESGリースの活用による設備投資に対する支援の後押しもあり、新たな製品への対応が可能となったことでお客様からの要望に応えることができました。
- 省エネ設備の新規導入により生産現場のエネルギー使用量削減に微力ながら貢献することができました。